

うるま市オンライン研修会 アンケート集計・結果報告書

一般社団法人 中部地区医師会
在宅医療介護連携推進支援センター

日 時：令和2年8月24日（月）18：00～19：40

場 所：Zoom ウェビナー開催／中部地区医師会3階ホールより配信

テ ー マ：多職種で支える施設看取り～看取りカンファレンスをやってみよう～

周知方法：案内文書郵送、当センターHPへ掲載、メーリングリスト一斉送信、沖縄県介護福祉士会HP掲載

周知範囲：中部地区12市町村の医療介護関係施設（約1400か所）

1. アンケート回答数および視聴人数

●アンケート画面表示時の視聴アカウント：113

うち、アンケート回答数：91／回答率80.5%

113-91=22（22アカウントはアンケート未回答により人数把握ができないため、視聴人数を1名とする。）

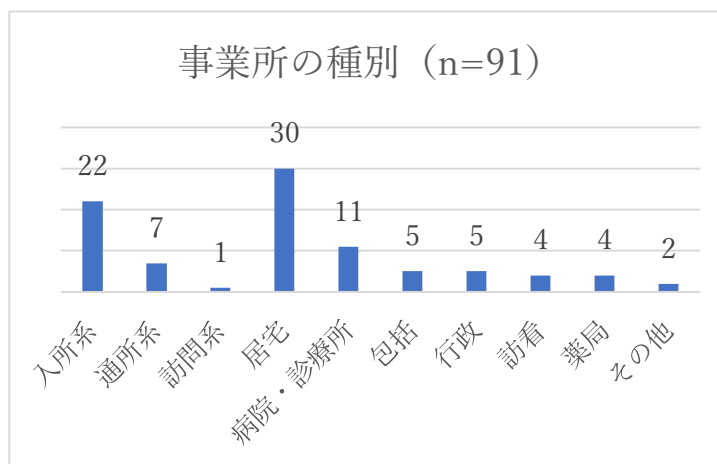
アンケートに回答した91アカウントの視聴人数：計181名

22名+181名=203名

トータル視聴人数203名以上

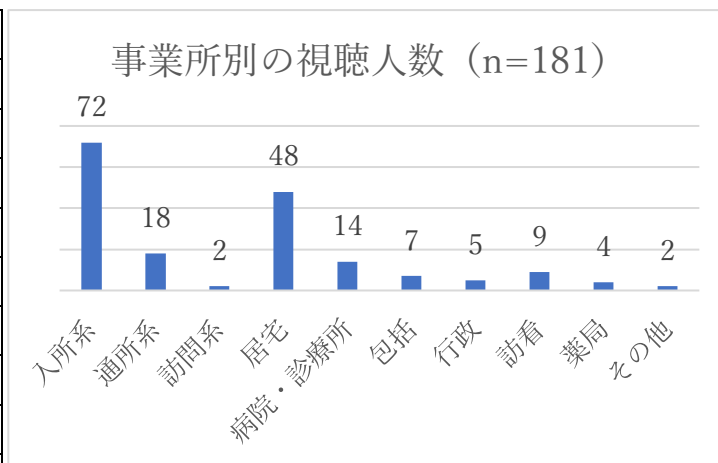
2. 事業所の種別

	数	割合
入所系	22	24.2%
通所系	7	7.7%
訪問系	1	1%
居宅	30	33%
病院・診療所	11	12.1%
包括	5	5.5%
行政	5	5.5%
訪問看護	4	4.4%
薬局	4	4.4%
その他	2	2.2%



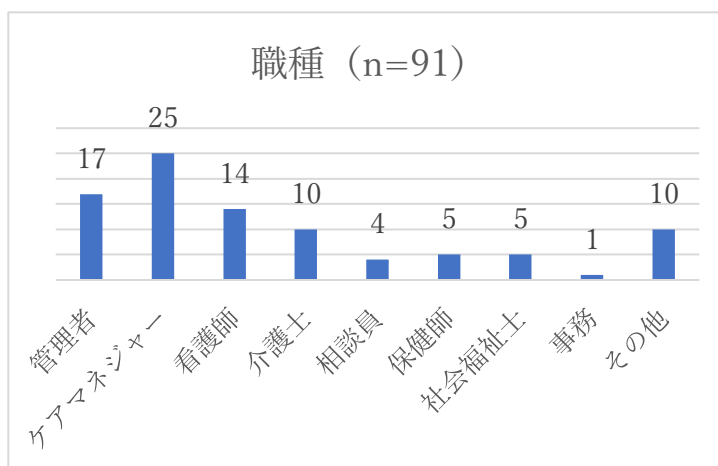
3. 事業所別の視聴人数

	数	割合
入所系	72	39.8%
通所系	18	9.9%
訪問系	2	1.1%
居宅	48	26.5%
病院・診療所	14	7.7%
包括	7	3.9%
行政	5	2.8%
訪問看護	9	5%
薬局	4	2.2%
その他	2	1.1%



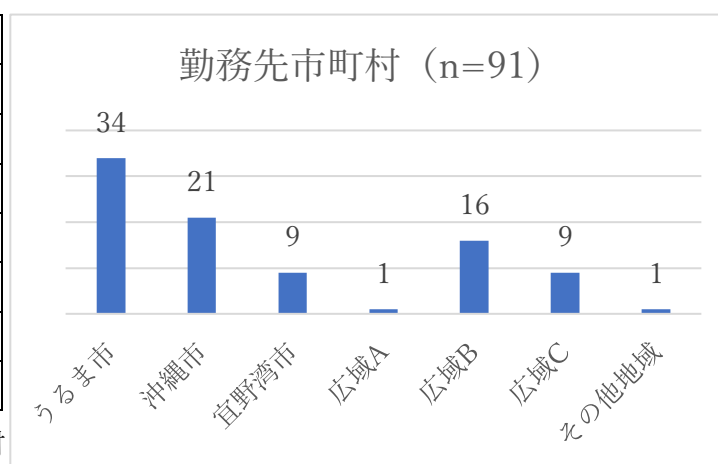
4. 職種

	数	割合
管理者	17	18.7%
ケアマネ	25	27.5%
看護師	14	15.4%
介護士	10	11%
相談員	4	4.4%
保健師	5	5.5%
社会福祉士	5	5.5%
事務	1	1%
その他	10	11%



5. 勤務先市町村

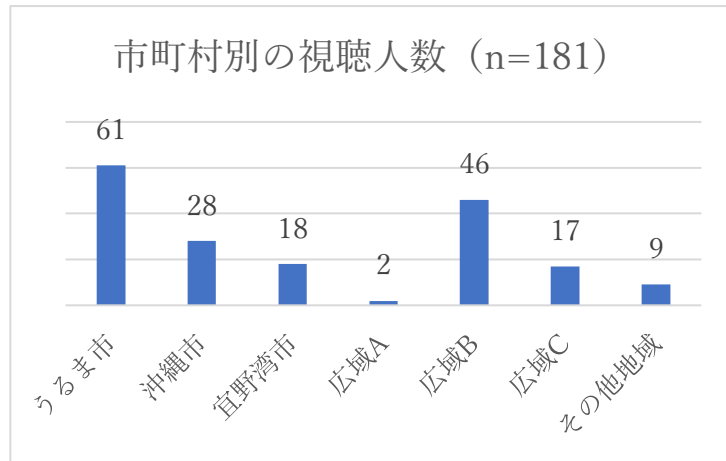
	数	割合
うるま市	34	37.4%
沖縄市	21	23.1%
宜野湾市	9	9.9%
広域A	1	1%
広域B	16	17.6%
広域C	9	9.9%
その他地域	1	1%



※広域 A：金武町・宜野座村・恩納村
 広域 B：北谷町・嘉手納町・読谷村
 広域 C：西原町・中城村・北中城村

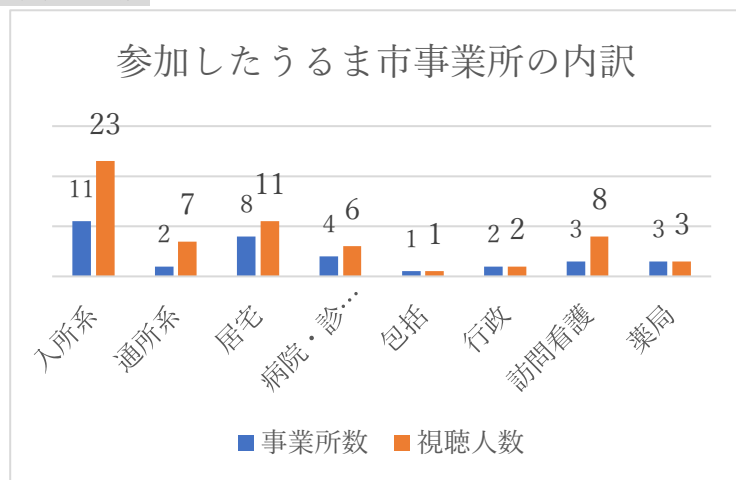
6. 市町村別の視聴人数

	数	割合
うるま市	61	33.7%
沖縄市	28	15.5%
宜野湾市	18	9.9%
広域A	2	1.1%
広域B	46	25.4%
広域C	17	9.4%
その他地域	9	5%



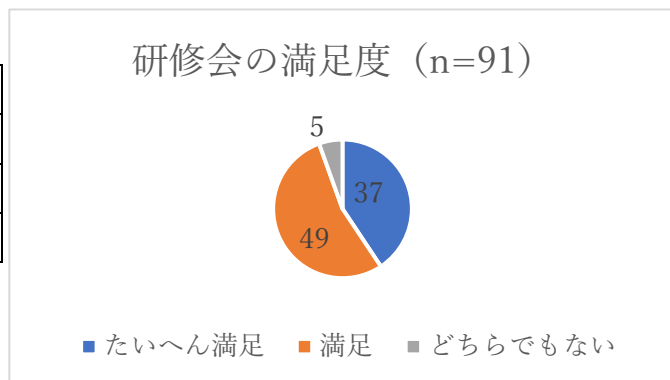
7. 参加したうるま市管内34事業所の内訳

	数	人数
入所系	11	23
通所系	2	7
居宅	8	11
病院・診療所	4	6
包括	1	1
行政	2	2
訪問看護	3	8
薬局	3	3



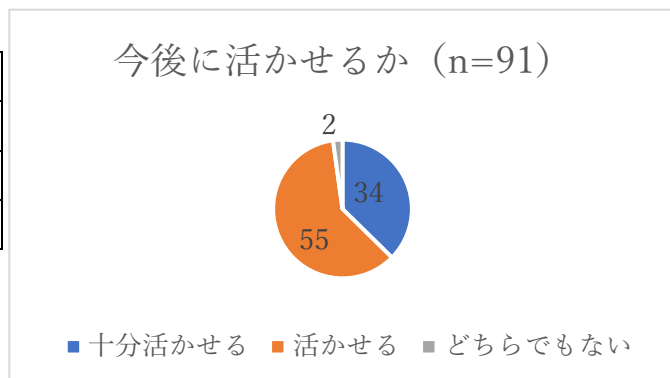
8. 研修会の満足度

	数	割合
たいへん満足	37	40.7%
満足	49	53.8%
どちらでもない	5	5.5%



9. 今後の仕事に活かされますか

	数	割合
十分活かせる	34	37.4%
活かせる	55	60.4%
どちらでもない	2	2.2%



10. 追加の記述式アンケート結果 (21 施設より回答)

【当研修会の感想】

1	質問への答えもあり良かったです。
2	リアルな感じもありとても勉強になりました。一つだけ、ハウリングして聞こえづらかった部分が何回かあったのが残念でした。
3	研修を企画して頂いたスタッフの皆様、模擬カンファへご出演いただいた皆様本当にありがとうございました。実り多い研修でした。これまで経験した看取りのシーンを思い起こしながらあれでよかったのか？こうすればよかった等考えさせられました。また、先生（医師）は少し遠い存在で気が引けてしまい容易に話しかけることが出来ません。今回の研修で先生からご指導を受けることが出来感謝しています。今回の模擬カンファを自分の経験値へプラスして今後役に立てたいと存じます。
4	新屋先生の説明が大変解りやすく、偶然にも看取りケア中であつた利用者様が、本日もご家族に看取られ永眠されましたが、発熱あるも表情穏やかであつたため、ご家族へ説明確認しながら、そのまま穏やかな表情で看取る事ができ、本研修で学んだ事も活かされました。また機会があれば参加したいです。有難うございました。
5	ハウリングが気になってしまいましたが、看取りケアの範囲の広さも感じた。zoomの使い方が上手く見やすかったです。
6	悪天候の中お疲れ様でした。オンライン研修は初めてでしたが前半から中盤にかけてハウリングが強く聞き取れず残念でした。こちらで対策できるものであれば今後のためにご指示いただきたいです。 これまでケアマネとして在宅での看取りには多く関わらせていただきましたが、施設に入居されている方のお看取りケースはありませんでした。しかし、最近は担当している利用者さんが有料施設に入居する流れが多くなり、そういった事から今回の研修は大変興味深く参加させていただきました。とても具体的でわかりやすく、それぞれの立場の悩みや不安が表出されていたと思います。今後、施設での看取りのニーズは高くなっていくと思います。施設の職員さんが安心して看取りに関われるよう訪問診療や訪問看護の存在は大きいと思いました。また、施設の職員は家族としての立場になるという先生のお話が大変共感しました。施設スタッフの方々が少しでも安心してケアに従事し達成感を得るためには多職種で関わり、多職種で情報を共有することが重要なのだと感じました。どうもありがとうございました。
7	これまで、「看とり」というと、自宅で家族が対応するというイメージでの勉強会や講演会が多かったのですが、最近は、身体介護や常時見守りが必要になり、仕事との両立が難しい状態になった場合は施設へ、、、というご家族が増えていると思います。今回の研修は、有料老人ホーム（介護保険外の施設と介護保険適用の通所サービス）という設定で、現実的で、そしてこれからの在宅と介護現場をしっかりと見据えたとても良い研修だったと思います。
8	オンライン研修参加初めてでした。音声聞き取りづらく集中できなかった。そのため、内容が入ってこなく、集中できる環境が必要だと思いました。

9	良かったです。
10	内容としては非常に参考になりました。ハードルが高い事と考えていたので、少し前進できそうに思いました。ハウリング等が頻回にあり、聞きづらい点を改善していただきたい。
11	分かりやすく良かった。
12	現実に即した研修で実践出来る事があり参考になりました。
13	音響環境が悪く聞きづらかった。
14	内容は良かったが、少し準備が足りてない気がした。
15	とても勉強になりました！
16	会場で参加する研修会とは違い、場所を選ばずに参加できるのはとてもありがたかったです。今後もオンライン研修会を開催して頂けるとありがたいです。
17	ご家族への看取りへの考え方や流れ方向性の提案ができる。
18	研修会での事例を使つての具体策の検討やどういう点が問題かの話し合いは、興味深く感じました。ただ、どうしても、発言の半分くらいは、聞き取れなかったのが、残念です。次回は、静かな環境で、受講したり、早口な方には、ゆっくりめの発言を求めた方がいいと感じました。
19	制度上利用可能な事など、具体的に確認出来て良かったです。また、私達の看取りの対応についても再確認する良い機会となりました。ありがとうございます。
20	看取りのカンファレンスに参加したことがないので、とても勉強になりました。
21	とても勉強になりました。また参加したいと思います。

【医療介護連携で困っていること】

1	困ることは時々ありますが・その都度関係機関との改善が”ある程度”図れていると思います。
2	コロナ渦の中で医療介護においてお互いに自分たちの立場のことだけを主張しているように感じています。もう少し歩み寄ることであまり助け合いができないものでしょうか。
3	デスカンファレンスについて。お亡くなりになったあとカンファレンスを行う場合はご家族と共にケアマネにもお声掛けください。介護サービススタッフ（ヘルパーさんや福祉用具さん他）へも呼びかけ一緒に振り返ることが出来れば次の機会に良いチームが出来ると思います。
4	1人に対するケアをチームアプローチするのがベストですが、意識の統一が難しい事。現場との温度差にも悩まされる事がある。
5	独居で身寄りのない生活保護受給者の方の看取りでホスピスの受け入れが困難。
6	入退院に関連する連携は、保険制度や基準の見直し、研修等もあり、進んできたと感じています。しかし、在宅の利用者さんの普段の生活の中で、介護分野と、医療で関わっている関係者が、情報共有して利用者さんの健康維持が図られる連携は、今もなかなか難しいです。

	最近ではケアマネジャーの同行を嫌がる先生はまず居られません。先生方もとても協力的で、とても嬉しい言葉をかけて下さいます。ただ、ケアマネジャーが受診に同行する必要があるのは、病状変化が著しい時と、新規申請時、認定期間更新時だけなので、定期の通院に費やす時間は負担感を感じます。診察結果を聞く為の同行は負担が大きいという事は先生方には内緒にしています。 普段の生活あつての健康、生活を支える介護保険、 医療関係者の方々と、お互いの負担が大きすぎない協力体制、情報共有体制が整うと良いと思います。
7	医師との連携がとりにくい。
8	業務独占と名称独占の狭間（歩み寄り精神が欲しい）
9	訪問看護はいるから医師の対応をお願いしたいと相談を受けますが、医師の配置が課題になっています。
10	家族の意向が定まらない事に対する対応等。
11	介護者の不安に寄り添う事を大切にしています。
12	往診、訪問診療、24時間体制に訪問看護など、地域によって資源が足りていない。
13	うるま市・沖縄市に関して、訪問診療（定期訪問診療・臨時往診）している病院さん・診療所さんが少ないので、当施設でのお看取りを希望する方への訪問診療医を探すのが困難な状況が続いています。半径16キロ圏外の当施設に来て頂ける訪問診療先がほとんどない状況です。（8月時点で1件です）
14	病院からの情報提供がわかりにくい事があります。それについて問い合わせをするにしてもどの時間帯にどういう手段で行えばいいかよくわからない。

【今後の研修会に関する要望等】

1	・コロナの影響（特に那覇・南部地域でしょうか）にて、介護保険認定調査が進まない、施設への退院（新規や治療後の帰所含）に滞りがでる等の問題があるようです。中部圏域ではそこまでの影響（那覇・南部より感染が少ない分！？）はないのか気になります。その意味で介護側が行うべきことがあるのか・・・気になります。 ・身寄りのいないケースの入退院について。このようなケースが故に入退院や入退所の対応がある程度全施設で可能になるといいですね。
2	新型コロナウイルス感染対策について。
3	zoom研修後のアンケートはどのように投票・集計するか教えてほしい。
4	国がオンライン診療の検討を進めています。地域では、高齢者の通院困難という大きな課題が頻繁に挙がってきます。病状が安定している状況であれば、病院へ行かずに診察、受薬が出来る助かる高齢者が多く居ます。 「高齢者の通院とオンライン診療について」メリット、デメリット、連携方法などディスカッションできるような研修があると良いと思います。
5	今回のようなオンライン研修は参加しやすくいいと思います。
6	コロナ感染症について。

7	地域のクリニックと介護サービス事業者が顔を合わせる機会を増やしてほしい。
8	研修に参加できなかった職員も後日見ることができるよう、配信予定などあれば周知をお願いしたいです。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・8月24日（月）と同じお看取りの研修会を開催してほしいです。 ・病院の病床機能に関する研修会を開催してほしいです。
10	今回のように、遠隔でも研修を行ってもらえると知識や技術の向上や意欲の維持に効果的だと感じました。
11	現在のような感染下での看取りについて